

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報 は 厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名：聖路加国際病院 臨床研修部 柳野 佑輔

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 柳野 佑輔

聖路加国際病院 指導医： 腎臓内科 伊藤 雄伍

細菌感染症で ST 合剤を内服した方を対象とした

腎臓の機能の変化に関する研究

1.研究の対象

2003年4月1日～2013年3月31日までで ST 合剤といわれる抗生物質(薬品名「ダイフェン・バクタ」等)を一週間以上内服された方

2.研究の目的・方法

本研究では ST 合剤による血清クレアチニンという値(腎臓機能の指標の一つ)の上昇の程度とその後の慢性的な腎機能障害への進展との関連や、血清クレアチニン上昇と関連する患者さんの背景の調査検討、さらには血清クレアチニン上昇と ST 合剤によるその他副作用、特に血中のカリウム濃度の上昇との関連を検討することを目的としています。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録(カルテ)に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

《情報》 カルテ番号、生年月日、性別、身長、体重、病気の治療過程、いままでかかった病気について等